

新謹
年賀



新年のごあいさつ

2022



理事長・院長
成尾 政一郎

新年あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症が全世界に影を落とし、ウィズコロナ時代を提唱されて以降、患者様、関係者皆様には当院の感染対策に日頃よりご理解、ご協力を頂き感謝申し上げます。

治療が必要な患者様の受診控えを懸念しておりましたが、多くの方が新型コロナウイルス感染症を正しく理解されたことで、滞りなく治療を受ける日常を取り戻しつつあります。また、昨年は脊椎脊髄外科医師1名の入職により、脊椎疾患の手術症例数が大幅に増加いたしました。治療の選択肢として保存療法、手術療法に加え椎間板酵素注入療法などの新たな治療法を取り入れたことも症例数増加の要因になっています。

「新しく立ち上がる」「生まれたものが成長する」の意味を持つ壬(みずのえ)、「人の前に立つ」「成長する」の意味を持つ寅年の本年は「騎虎の勢い」の如く突き進み、皆様には選ばれる病院を目指して参ります。

当院SNS「コロナに負けるな」のメッセージと地域貢献を礎に職員一同、奮励努力して参ります。本年も全職員の自己研鑽、成長をサポートし、「質の高い医療」の提供とその体制作りを引き続き尽力する所存です。

皆様のご健康、ご多幸を心より祈念申し上げます。今後ともご指導、ご鞭撻の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。

あけましておめでとうございます。

コロナ禍で迎える3回目の春になりますが当院はこの2年間、院内及び当院関係者での陽性者は1人も発生せず、奇跡的なこととして捉えております。この奇跡が起きた背景には職員一人一人の責任感と自覚、そして、地域の皆様や患者様、業者の皆様等、当院を日頃お支え頂いている皆様のご協力とご理解のおかげと心から感謝申し上げます。

さて、2022年度は2年に1回の診療報酬改定の年になります。2022年度診療報酬改定の基本方針では、「①新型コロナウイルス感染症等にも対応できる効率的・効果的で質の高い医療提供体制の構築(重点課題)」、「②安心・安全で質の高い医療の実現のための医師等の働き方改革等の推進(重点課題)」、「③患者・国民にとって身近であって、安心・安全で質の高い医療の実現」、「④効率化・適正化を通じた制度の安定性・持続可能性の向上」の4本柱を基本視点に据えています。

この4本柱のうち3つの柱には「質の高い医療」が盛り込まれており、感染症や自然災害、環境・人口構造の変化等にも対応できる医療提供体制の構築や医療従事者が専門性を発揮し患者様に安心して納得いく質の高い医療を継続して提供できること等がメッセージとして込められています。

我々は安定した組織運営として「質の高い医療」を目指し、職員が自己研鑽を重ねながら患者満足度向上・職員満足度向上に、より一層取り組みながら「病院の質」を高めていきたいと思っております。本年も変わらぬご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いたしますとともに、本年が穏やかで幸多き1年になりますよう心から祈念申し上げます。



事務局長・事務部長
西村 俊也